

<速報>金属部会 情報

年が明けてどのような市況になる事やらと注目していましたが、銅の建値が 30 円/キロ上がって 340 円での幸先のよいスタートとなりました。

また、1 / 14 日には関東鉄源の輸出入札が H 2 平均単価 23.312 円/トンで 21,000 トン（1 月契約 船積み期限 3 月 15 日）が成約されました。

1 / 9 日、1 / 1 5 日と東京製鐵宇都宮工場は、両日とも 2,000 円/トン値上がりし、14 日より他電炉メーカーも追随してきました。鉄スクラップは目先、強含みだと思われそうですが、その要因となるのは発生減、品薄状態によるもの。今月以降の流通量は相当数量減少する事と予想されます。

2 0 0 9 年 1 月 1 5 日

日本再生資源事業協同組合連合会
業務委員会・金属部会